

広 報 広 聴 特 別 委 員 会

日 時 令和 8 年 8 月 2 5 日 (火)
午後 1 時 3 0 分から
場 所 第 2 委員会室

付議事項

- 1 議会報告会について
- 2 市議会モニターについて
- 3 議員と考えようについて
- 4 その他

広聴市民参加推進部会 報告書

開催日時	令和 8 年 8 月 17 日 13 時～	出席人数	議員 7 人、事務局 1 人
開催場所	第 1 委員会室	欠 席 者	なし

【協議事項】

1. 議会カフェについて
 - (1) 開催場所について
 - (2) 他の会場での開催について
 - (3) 開催日について
 - (4) 開催時間について
 - (5) 意見交換後のテーブルごとの報告について
 - (6) その他の意見交換会の位置付けについて
 - (7) 議会報告会実施要綱について
2. 市議会モニターについて
 - (1) 頂いた意見の取扱いについて
 - (2) アンケート調査について
3. その他

【協議結果】

1. 議会カフェについて
 - (1) 開催場所について
 - ・参加者の利便性、会場規模、周知のしやすさ等を踏まえ、
A スクエアと不二輸送機ホールの 2 会場で開催する。
 - (2) 他の会場での開催について
 - ・この度は、変更せず A スクエアと不二輸送機ホールで開催する。
 - (3) 開催日について
 - ・10 月 29 日については、会場の都合により案を取り下げる。
 - ・10 月 30 日（金）A スクエア○ 、不二輸送機ホール△

(不二輸送機ホールは、17 時まで予約有り、会場の準備時間の確保が課題)

- ・開催日（案）の変更

11月5日（木）Aスクエア〇、不二輸送機ホール〇

（４）開催時間について

- ・Aスクエア 14時～ 不二輸送機ホール 18時～とした。
- ・開催の時間帯については、今後、検討をしていく。

（５）意見交換後のテーブルごとの報告について

- ・これまでの経緯を踏まえ、意見交換の時間を優先するため、テーブルごとの意見の報告は行わない。

（６）その他の意見交換会の位置付けについて

- ・議会報告会実施要綱第8条第1項第3号の『質疑応答』を、議会報告に関する意見交換とその他の意見交換として運用している。

（７）議会報告会実施要綱について

- ・実施要綱と現在の実施内容が異なる部分などについては、今後、全体的な見直しを検討する。

2. 市議会モニターについて

（１）意見の取扱いについて

- ・市議会モニターから寄せられた意見は、全議員に周知する。
- ・頂いた意見は、広聴市民参加推進部会が委員会ごと（議会運営委員会、広報広聴特別委員会）に分類する。（資料1）
- ・各委員会は必要に応じて検討し、運営に活用する。

（２）アンケート調査について

- ・定例会ごとのモニターとの意見交換会を実施しないことから、意見提出の機会として6月定例会はアンケート調査で意見を頂いた。
- ・9月定例会は、意見提出のお願いをする。（資料2）

3. その他

- ・ 議会カフェのチラシ（案）（資料３）
- ・ 議会カフェのポスターの配布場所と担当

【次回協議事項】

- ・ 議会カフェの資料確認

【特記事項】

【追加決定事項】

市議会モニターからの意見

令和8年7月27日

議会運営に関すること

- 全員協議会を見たが、陳情書の内容の質問ではなく、議会運営委員会のシステムについての質問は、論点がズレていると感じた。
- 市議会の儀式性はある程度理解できるが、採決などで、全員起立が何度も続くのを見ると、採決方法に他のやり方がないのか検討の余地があると思った。（ボタン式など）
- 議長の注意は、議員側、行政側双方に向けて発せられるのかに関心を持った。
（議員が市長の答えを求めているときに、市長が一声も発しない時など）
- 委員会で委員長が「他に質疑はありますか」と聞いているのに、何故、他の委員は黙っているのか。質疑が無いなら「無い」と、なぜ意思表示をしないのか。
- 一度も質疑をしない委員もいるが、分かっているから質疑をしないという理解で良いか。
- 委員会や全員協議会を見ていて、議事、議題に関してどれだけの議員が事前に勉強をしてきて質疑の準備をしているのか。誰かが聞いてくれるだろうという雰囲気を感じる。
- 一般質問の人数を一年を通して表にて、周知を図ってほしい。
（理由：地方議員には、国会議員と違った役目がある。その投目は地域のあらゆる課題に取り組みその解決を目指すことだと思う。その質問等で市民の関心を深めることになる。）
- 一般質問として、市民生活へのテーマが多く各議員の問題意識があることが分かった。
- 補正予算の審査で、市民には何が変わるのか分からない印象がある。
- 本会議と委員会、一般質問を視聴した。一般質問は動画で議員の顔付きで議事録とタブもあるので大変わかりやすく良いと思う。
- この前の「熊」に関する全員協議会も、執行部の答弁もひどく、議長が非常に苛ついていましたが当然と感じたし、何も発言をしなかった議員の考えを聞きたい。
- 議員数について、他の市町村や市民の意見を参考にし、検討を始めて欲しい。
- 議会でも色々な問題が起きているが、個人の問題は、起こした人も追及する人も早期解決をしていただいて、もっと市民の問題に取り組んでいただきたい。
- 6月の定例会を通して、山陽小野田市の市議会が『開かれた議会』を標榜していることがよく分かったし、市議会モニターの制度があることも良いと感じた。

広報広聴に関すること

● 市議会のホームページについて

- ・ 議場中継のある時は、市のホームページのトップに出るようにした方が見やすい。
- ・ 本会議・委員会とインターネットで視聴をする際に、それぞれシステムサイト、YouTubeの入り口が異なり視聴しづらかった。
- ・ 本会議・委員会共に、画質が低いと感じた。
(下関市議会ホームページの『議会中継』は視聴しやすいので参照してください)
- ・ 全員協議会をリアルタイムで視聴できなくて、後日、見ようとしても直ぐには見れないことがあった。編集作業等に時間がかかるのかもしれないが、改善できないのか。
- ・ 議会について、容易に知ることができる。
- ・ 市議会モニターとして、参考にしている。
- ・ 頻度は月に数度。
- ・ タブは小さいがトップページにあるので入りやすい。
- ・ 文字が小さいので全体的に大きくすると見やすくなると思う。
- ・ ホームページ上に、議論のページを充実した物にして欲しい。

● 議会広報誌『議論』について

- ・ 6月号、読みやすいと思う。
- ・ 視察報告の中身が見えるような紙面作りをする。
- ・ 80号は、写真も多く、レイアウトや活字の大きさなどとても読みやすかった。
- ・ 79号のクローズアップ討論で、反対討論を明記していた点は公平と思う。今後も続ける。
- ・ 80号の議会運営委員会の内容は、個人名が載せてあることに、きちんと話合ったのか疑問に思った。
- ・ 今月の注目議案について、なぜ提案したのか、市民への影響はどうか、今後の予定について等があると概要が分かりやすくなると思う。
- ・ 第80号は、各ジャンルが1ページに収まってまとまりは良いと感じた。
- ・ 議会カフェの様子や発言を少しでもいいので載せて欲しい。
- ・ 議員の方の考えが解り良かった。

● 市議会公式のSNS(フェイスブック、Instagram)について

- ・ 報告関連のみではなく、興味を持ってもらえるような内容も必要だと思う。
- ・ Instagramで流れてくる情報、7月10日の議会運営委員会開催の案内が前日の9日にアップされる。忘れるかもしれないので前日のアップなのだろうが、タイミングはこれで良いのか。もう少し早くても良いのではないかと思った。
- ・ 広報誌に大きくQRコードや、SNSアカウントがあることを載せる等、なるべく目立つ箇所に掲示する。

● 議会報告会『議会カフェ』について

- ・ 議会カフェ中、進行を妨げる発言をされた方がいましたが、注意などが無かったのでしっかりして欲しい。
- ・ テーブルごとに違うとは思いますが、形式のみの開催に重きを置いた会になってしまったような気がする。議員から解決しようという熱意が感じられなかった。
- ・ 未参加なので内容についてはコメントできないが、他の自治体には無いユニークな試みなので、場所や機会を増やして、さらに参加者が増えたと良い。
- ・ 高齢者福祉、子育て、公共交通などの参加者が興味あるテーマごとにすれば、話しやすくできると思う。
- ・ 周知方法は、市のLINEで案内する、各地域交流センターにポスターを掲示する、大学にも案内する。
- ・ 予約不要・30分だけでもOKと案内すると、参加者へのハードルが下がると思う。
- ・ 本音が色々話せて良い場と思うが、それがどのルートでどの様に反映されるのか、その明確化が大切。
- ・ 住民参加ができ、今後も続けてほしい。ただ、内容について、報告をしてほしい。
- ・ 市役所内のモニターや、市民課等の比較的市民が訪れる場所にお知らせを掲示したり町内会の回覧板に載せる。
- ・ 市民の声が届く仕組みを、更に違う形で盛り込むと一般参加者を増やせると思う。
- ・ 抵抗があるので、もっと前のめりに会場に向かうことができる仕掛けがあると良い。
- ・ 委員会で質疑をしていない委員に対して、議会カフェ等で個別に質問をする時間が欲しい。

● 市議会モニター について

- 市民の意見を聞いていただける機会を、もっと多く設けて欲しい。
(市議会モニターとの意見交換会など)
- 今後さらに別枠で、学生のモニターなどを設けて若い世代にも『開かれた議会』になって欲しい。

● 意見交換会『議員と考えよう』について

- 意見交換会は、もっと人数を少なくして議論を進めていく方が良いと思う。
- テーマを市民側からも募ったり、メディアを活用して広く周知し、これからもさらに参加者が増えると良い。
- テーマは、市民全体に関する事と、特定の市民に関係するテーマを、それぞれ用意すると意見が出やすくなると思う。(高齢者のみ、子供のみなど)
- テーマは、空き家対策、子育てしやすい街、高齢者が安心して暮らせる街など。
- 開催場所は、山陽地区、小野田地区それぞれの場所で行う。
- 市役所内のモニターや、市民課等の比較的市民が訪れる場所にお知らせを掲示したり町内会の回覧板に載せる。
- 周知方法は、もっと市民が参加してもらえるようなからくり作りが必要と思う。
- 前回参加して、良い試みと感じた。
- 良い。

市議会モニターの皆様へのご意見提出のお願い

資料 2

市議会の運営・活動について、ご意見・ご感想等のご記入をお願いいたします。

(※ご記入いただくご意見・ご感想につきましては、市政に対してのご意見やご要望は含まれません)

① この度の定例会について

傍聴、または視聴された本会議、委員会などについてのご意見・ご感想

[]

② 市議会のホームページについてのご意見・ご感想

[]

③ 議会広報誌『議論』についてのご意見・ご感想

[]

④ 市議会公式の SNS(フェイスブック、インスタグラム)についてのご意見・ご感想

[]

⑤ その他、市議会の運営・活動について、ご意見・ご感想をご自由にご記入してください

[]

氏名

皆様からお寄せいただきました貴重なご意見・ご感想は全議員で共有し、今後の市議会の運営や活動に活かしてまいります。ご協力誠にありがとうございました。

11月5日(木)

議会報告会 & 意見交換

議員と、ざっくばらんにお話しをしませんか？

議会カフェ

会場



Aスクエア

開始時間 14:00～



会場



不二輸送機ホール

開始時間 18:00～

主な報告内容

時間は、1時間半程度で、どちらの会場に来られても結構です

連絡先 山陽小野田市議会事務局 TEL:0836-82-1182

議会事務局
ホームページ議会で、どんなことが
話し合われたのか
ご報告いたします！

議員と考えよう！ 事業計画書(案)

令和8年8月24日
 広聴意見交換部会

実施日	令和8年10月28日	実施時間	①18時30分より 90分程度																
実施場所	①山口東京理科大学	形式	非公開																
参加者	広聴意見交換部会																		
事業名	議員と考えよう！(第2回)																		
議員と考えよう！ 「人口減少問題を一緒に考えよう」																			
目 的	山口東京理科大学の学生との対話の場を設け、理科大生の意見を聴取することを目的にする。																		
テーマ	人口減少の歯止めをかけるためには																		
概 要	対象者: 3年生以上 定員:20名(先着順にて受付終了) 全体進行役: 穂本 座席: 4グループ 議員は並んで着席 (学生5名+議員2名 計7名) 班割: <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr> <td>進行役</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					A	B	C	D	進行役									
	A	B	C	D															
進行役																			
準備品: マイク音響一式、ICレコーダー、記録用カメラ、文房具一式 グループ番号、名札(議員)、のぼり																			
次 第(流れ)	1.議長挨拶 2.趣旨説明 3.意見交換 4.委員長挨拶																		
告 知 ・ 集 客	告知方法 ①チラシ ・学校内に設置 ②ホームページ、SNSも利用 集客方法 学校のポータルサイトにを利用して、対象者全員に案内配信																		
報 告	・全体報告書は、広聴意見交換部が作成 ・ホームページ、SNSも利用し対外的に発信する。																		



山陽小野田市議会

第2回

議員と考えよう！

ー 人口減少問題を一緒に考えよう ー

2026 年 **10月 28 日** **水**

開始時間

18:30

*時間は
90 分程度です。

会場：山口東京理科大学

定員：20 名（先着順）

皆さんの声が、まちの未来を変える。
理科大生 × 市議会議員で、
山陽小野田市のこれからを語ろう！



ぜひ皆さまのご意見聞かせてください

お問い合わせ 山陽小野田市議会事務局 TEL 0836-82-1182

